



## 校長室だより No.2

### 全校朝会で伝えたこと ～いじめについて考えよう～

学年の枠を超え仲良く協力し合って生活している白峰っ子たち。「いじめなんて関係のない話！」かもしれませんがとても大切なことなので、全校朝会で白峰小学校としての考え方や私自身の思いを子どもたちに伝えました。終始真剣な表情で、一生懸命に聞いていた子どもたちの姿を見て、いじめのない安心して学校生活を送ることができる安全な白峰小学校を職員と子どもたちでしっかり守っていきたくと強く感じました。

この日の放課後、3年生の担任が「校長先生、見てください。」と児童が書いた感想のコピーを渡してくれました。伝えたかったことがしっかりと伝わっていたことがわかり、大変嬉しく思いました。以下に児童の感想を紹介します。



今日の全校朝会で分かったことは、いじめをしないことです。いじめをするとされた人がいやな気持ちになってしまうし、わらいながら見ている人やだまって見ている人もいじめだと分かりました。もし、白みね小でやられたら、先生がたすけてくれると言っていたので心強くなりました。でも、白みね小学校だけでなく、外でもいじめをやらないようにしたいと思いました。ちがうところでも家でもいじめをさけよう思いました。

### 何てすてきな白峰っ子たち！！Part②

5月2日（火）に春の外掃除として、学校周りの側溝をきれいにする作業を行いました。今年は、低学年の児童が多く、上手に作業ができるかどうか心配しましたが、そこはさすがに白峰っ子！一人一人が自分の役割（できること）を理解し、最後までしっかりと作業ができました。

外掃除初体験の1年生は、側溝の中の落ち葉をシャベルでバケツに入れ、そのバケツを二人で一緒に畑の横の捨て場所まで運ぶことができました。2年生も1年生と同じ作業ですが、バケツは一人で運びました。さすがです。3年生は、1年生や2年生が集めた落ち葉を一輪車で捨て場所まで運びました。初めて一輪車を使う児童もおりよろける場面もありましたが、責任を持って作業ができました。高学年は、先生方と深い側溝の落ち葉を集めたり一輪車で運んだりしました。安定の高学年、最後まで集中して作業ができました。

10人だからこそ、一人一人が自分の役割の大きさを理解し、さらに進んで仕事を見つけて積極的に動くことができる子どもたちに育っているのだと実感します。白峰小学校の自慢です！！

